

令和4年度 第4回市政モニターアンケート
仙台市の広報に関するアンケート
調査結果報告書

令和4年12月

仙台市総務局広報課

I. 調査の概要

1. 調査の目的

広報紙「仙台市政だより」及び「リビング仙台」、「河北ウイークリー」、「市政ラジオ番組」、「仙台市広報課 Facebook」、「せんだい Tube」、「LINE 公式アカウント」について、市民がどのように認識しているかを知り、より有効に活用される広報のあり方について探る。

2. 調査の方法

- (1) 調査の対象 市政アンケートモニター 199 名
- (2) 調査時期 令和 4 年 8 月
- (3) 調査の方法 郵送配布・回収及びインターネットによる無記名式調査

3. 回収結果

回答者数 185 名（回収率 93.0%）

4. 報告書の見方

- ・各設問の回答比率は、設問項目ごとの回答数を回答者数で除したものとしている。
- ・無回答の設問については、「無回答」として回答数及び比率を算出した。
- ・数値を小数点以下第 2 位で四捨五入しているため、回答比率の合計が 100%とならないことがあります。
- ・複数回答の設問及び複数回答者のあった設問については、回答比率の合計は 100%を超える。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の概要

問1 あなたの性別をお答えください。

	回答数	構成比
男性	65	35.1%
女性	120	64.9%

問2 あなたの年齢をお答えください。

	回答数	構成比
10代	3	1.6%
20代	21	11.4%
30代	25	13.5%
40代	34	18.4%
50代	32	17.3%
60代	28	15.1%
70歳以上	42	22.7%

問3 どの区にお住まいですか。

	回答数	構成比
青葉区	51	27.6%
宮城野区	29	15.7%
若林区	26	14.1%
太白区	40	21.6%
泉区	39	21.1%

問4 ご職業をお答えください。

	回答数	構成比
会社員、団体職員等	43	23.2%
自営業(家族従業の方を含む)	6	3.2%
パート、アルバイト、非常勤等	37	20.0%
家事専業	40	21.6%
学生	13	7.0%
無職	41	22.2%
その他	5	2.7%

2. 設問別調査結果と分析

問5 必要な情報を得るため、あなたが普段利用している情報メディアは何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
新聞	99	53.5%
雑誌	48	25.9%
テレビ	151	81.6%
ラジオ	66	35.7%
インターネット(パソコン)	93	50.3%
インターネット(スマートフォン、携帯電話など)	143	77.3%
フリーペーパー(「リビング仙台」、「河北ウイークリー」など)	114	61.6%
その他	7	3.8%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○普段、情報収集のために利用しているメディアとして多いのは、「テレビ」、「インターネット(スマートフォン、携帯電話など)」、「フリーペーパー」、「新聞」となっている。

問6 あなたが普段利用(閲覧のみを含む)しているSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)は何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
LINE(ライン)	152	82.2%
Twitter(ツイッター)	67	36.2%
Instagram(インスタグラム)	69	37.3%
YouTube(ユーチューブ)	104	56.2%
Facebook(フェイスブック)	45	24.3%
特にない	23	12.4%
その他	4	2.2%
無回答	2	1.1%

回答者数=185

○普段利用しているSNSとして多いのは、「LINE」、「YouTube」となっている。

問7 あなたは仙台市や仙台市政に関する情報を何から得ていますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
新聞	79	42.7%
テレビ	107	57.8%
ラジオ(市政ラジオ番組以外)	44	23.8%
市政ラジオ番組	6	3.2%
仙台市政だより	162	87.6%
仙台市公式ホームページ	76	41.1%
仙台市ソーシャルメディア(LINE・フェイスブック・ブログ・ツイッターなど)	56	30.3%
せんだい Tube(仙台市公式動画チャンネル)	6	3.2%
フリーペーパー(「リビング仙台」、「河北ウイークリー」など)	84	45.4%
仙台市政だより以外の市の印刷物(チラシ、パンフレットなど)	45	24.3%
地下鉄・バスの車内広告・電照広告や掲示板	43	23.2%
窓口や電話等で直接問い合わせる	19	10.3%
特にない	2	1.1%
その他	6	3.2%

回答者数=185

- 市政情報収集に利用されているメディアは、「仙台市政だより」が圧倒的に多く、回答者の8割以上が利用している。
- 「テレビ」は回答者の半数以上が利用している。
- 「仙台市ソーシャルメディア(LINE・フェイスブック・ブログ・ツイッターなど)」は前回調査(令和2年12月:5.7%)から増加し、3割を超えている。

問8 あなたは「仙台市政だより」を読んでいますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
毎月、必ず読む(一部の記事のみも含む)	134	72.4%
必要に応じて読む	33	17.8%
ほとんど読まない	10	5.4%
読まない	8	4.3%

回答者数=185

- 「毎月、必ず読む」、「必要に応じて読む」を合わせて90.2%と、ほとんどの回答者が市政だよりを読んでおり、「ほとんど読まない」、「読まない」は合わせて9.7%であった。

問9-1 あなたは「仙台市政だより」をどのような方法で読んでいますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問8で「毎月、必ず読む」または「必要に応じて読む」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
自宅に届いた冊子の仙台市政だよりを読んでいる	161	96.4%
公共施設等で入手した冊子の仙台市政だよりを読んでいる	14	8.4%
仙台市公式ホームページから閲覧している	12	7.2%
その他(マイ広報紙、点字・音声版市政だより、YouTube など)	0	0.0%

回答者数=167

- 問8において、市政だよりを「毎月、必ず読む」、「必要に応じて読む」と回答した方のうち、96.4%の方が「自宅に届いた冊子の仙台市政だよりを読んでいる」と回答している。
- 「公共施設等で入手した冊子の仙台市政だよりを読んでいる」、「仙台市公式ホームページから閲覧している」と回答した方はそれぞれ1割に満たない。

問9-2 「仙台市政だより」であなたがよく読む記事は何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問8で「毎月、必ず読む」または「必要に応じて読む」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
特集(市政の動きや市民の皆さんに知っていただきたい情報を紹介)	118	70.7%
市政トピックス(市の事業や行事などの報告)	98	58.7%
3.11 震災文庫を読む	23	13.8%
しりとりでつなぐミュージアム	15	9.0%
お知らせ(保健福祉、募集、しごと、講座・催しなど)	137	82.0%
スポーツ情報	41	24.6%
お出かけ情報(各施設からのお知らせ)	110	65.9%
各区のおしらせ	99	59.3%
休日当番医	65	38.9%
古今東西ぐんぐん(郡郡)行きます！	25	15.0%
新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(支援情報など)	61	36.5%
新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ	67	40.1%
その他	2	1.2%

回答者数=167

- 「お知らせ」が最も多く、8割以上の回答者が読んでいる。
- 「特集」は約7割の回答者が、「お出かけ情報」は6割以上の回答者が読んでおり、全体的に市政に関する情報をお知らせする記事が読まれている。

問 9-3 「仙台市政だより」を読まない理由は何ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

(※問 8 で「ほとんど読まない」または「読まない」と答えた方のみ回答)

	回答数	比率
必要な情報は新聞やテレビ・ラジオで得ている	3	16.7%
必要な情報はインターネットで得ている	8	44.4%
必要な情報が載っていない	1	5.6%
興味や関心がない	7	38.9%
内容がわかりにくい	2	11.1%
紙面が読みにくい	2	11.1%
情報量(ページ数)が多すぎる	0	0.0%
仙台市政だよりが届かない	4	22.2%
その他	1	5.6%

回答者数=18

- 「必要な情報はインターネットで得ている」、「興味や関心がない」と回答した方は、前回調査(令和 2 年 12 月：各 27.3%)より増加している。

問 10 現在の「仙台市政だより」についてどう思いますか。

それぞれ、いずれかひとつに○をつけてください。

①文字の大きさ

	回答数	比率
大きい	3	1.6%
ちょうどよい	162	87.6%
小さい	19	10.3%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

- 文字の大きさを、「ちょうどよい」と回答した方が約 9 割であった。

②ページ数(現在は 32 ページ)

	回答数	比率
多い	19	10.3%
ちょうどよい	158	85.4%
少ない	7	3.8%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

- ページ数を、「ちょうどよい」と回答した方が 8 割を超えた。

③読みやすさ

	回答数	比率
読みやすい	156	84.3%
読みにくい	26	14.1%
その他(どちらともいえない)	1	0.5%
無回答	2	1.1%

回答者数=185

○「読みやすい」と回答した方が8割を超えた。

④言葉づかい

	回答数	比率
わかりやすい	169	91.4%
わかりにくい	13	7.0%
その他(どちらともいえない)	1	0.5%
無回答	2	1.1%

回答者数=185

○言葉づかいを「わかりやすい」と回答した方が9割を超えた。

⑤写真やイラスト

	回答数	比率
多い	2	1.1%
ちょうどよい	144	77.8%
少ない	38	20.5%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○写真やイラストについては、約8割の方が「ちょうどよい」と回答した一方で、「少ない」と回答した方も約2割存在した。

問 11 現在の「仙台市政だより」の印象についてどう思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
役に立つ	149	80.5%
親しみやすい	59	31.9%
わかりやすい	90	48.6%
楽しい・面白い	25	13.5%
内容がかたい	32	17.3%
つまらない	18	9.7%
表現が難しい	6	3.2%
文字が多い	33	17.8%
その他	11	5.9%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○市政だよりの印象としては、「役に立つ」が最も多く、次いで「わかりやすい」であった。

問 12 今後「仙台市政だより」で扱ってほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の事業の紹介や制度の解説など	76	41.1%
市の施設の紹介や利用方法など	95	51.4%
健康、育児、教育などに関する情報	66	35.7%
講座や催し、展示会などのイベント情報	119	64.3%
スポーツ、レジャー、観光などの情報	77	41.6%
防災に関する情報	43	23.2%
地域の話やまちの歴史など	53	28.6%
歳時記、随想などの読み物	12	6.5%
その他	4	2.2%

回答者数=185

○今後、市政だよりで扱ってほしい情報としては、「講座や催し、展示会などのイベント情報」が最も多く、次いで「市の施設の紹介や利用方法など」であった。

問 13 「仙台市政だより」の各区のお知らせ（28～30 ページ）についてどう思いますか。
それぞれ、いずれかひとつに○をつけてください。

①ページ数（現在は 3 ページ）

	回答数	比率
多い	1	0.5%
ちょうどよい	148	80.0%
少ない	35	18.9%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○「ちょうどよい」と回答した方が 8 割であった一方、「少ない」と回答した方も 2 割近く存在した。

②写真やイラスト

	回答数	比率
多い	3	1.6%
ちょうどよい	144	77.8%
少ない	38	20.5%

回答者数=185

○写真やイラストは約 8 割の方が「ちょうどよい」と回答した一方で、「少ない」と回答した方も約 2 割存在した。

③もっともよく読む記事

	回答数	比率
保健・福祉のお知らせ	54	28.6%
催しなどのお知らせ	133	70.4%
その他	3	1.6%

回答者数=185 ※複数回答者 4 名

○「催しなどのお知らせ」が最も多く、「保健・福祉のお知らせ」よりもよく読まれている。

問 14 年々、市の催しや募集などのお知らせ情報が増えており、「仙台市政だより」にすべてのお知らせを掲載することが困難になっています。また、発行にかかる経費や、冊子が重くなることによる町内会等の配布の負担が増加することから、ページ数を増やすことも難しい状況です。今後の「仙台市政だより」をどうするのが最も望ましいと思いますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
特集やトピックスなどのページ数を減らして、すべてのお知らせを載せる	43	23.2%
催しやスポーツなどのお知らせは、メールやホームページなどで情報を配信するほか、別の印刷物にして公共施設などで希望者に配布する	43	23.2%
全市民に必要な情報を優先し、対象人数の少ない催しなどの情報は省略する	49	26.5%
掲載できない記事は、雑誌・フリーペーパーなどに掲載する	34	18.4%
その他	22	11.9%
無回答	1	0.5%

回答者数=185 ※複数回答者 5 名

○増加するお知らせの新たな掲載方法については、意見が分かれた。「全市民に必要な情報を優先し、対象人数の少ない催しなどの情報は省略する」を選択した回答者が、最も多かった。

問 15 「仙台市政だより」は市のホームページ上でも毎月掲載しているところですが、どのような方法で読みたいですか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
自宅に冊子の「市政だより」を配布してほしい	132	71.4%
公共施設や地下鉄の駅などに配架されている冊子の「市政だより」を入手したい	15	8.1%
市のホームページで読みたい	34	18.4%
その他	8	4.3%

回答者数=185 ※複数回答者 3 名

○「自宅に冊子の『市政だより』を配布してほしい」と回答した方が 7 割を超え、最も多かった。

問 16 現在、フリーペーパー「リビング仙台」で奇数月に「そこが知りたい！仙台市」という記事を掲載しています。この記事を読んだことがありますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
毎回必ず読んでいる	18	9.7%
ときどき読んでいる	51	27.6%
「リビング仙台」は読んでいるが、「そこが知りたい！仙台市」は読んだことがない	50	27.0%
「リビング仙台」を読んだことがない	65	35.1%
無回答	1	0.6%

回答者数=185

- 「毎回必ず読んでいる」と「ときどき読んでいる」と回答した方は合わせて4割近く存在した。
- 一方、3割近くの方が『リビング仙台』は読んでいるが、『そこが知りたい！仙台市』は読んだことがないと回答した。
- 『リビング仙台』を読んだことがないと回答した方は、前回調査（令和2年12月：25.0%）から増加し、3割を超えている。

問 17 現在、フリーペーパー「河北ウイークリー」で、月2回「杜ねっと」という仙台市からのお知らせ記事を掲載しています。この記事を読んだことはありますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
毎回必ず読んでいる	20	10.8%
ときどき読んでいる	53	28.6%
「河北ウイークリー」は読んでいるが、「杜ねっと」は読んだことがない	48	25.9%
「河北ウイークリー」を読んだことがない	63	34.1%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

- 「毎回必ず読んでいる」と回答した方と「ときどき読んでいる」と回答した方は合わせて4割近く存在した。
- 一方、2割を超える方が『河北ウイークリー』は読んでいるが、『杜ねっと』は読んだことがないと回答した。

問 18 「仙台市政だより」がきっかけで意識が変わったり、行動したりしたことはありますか。
あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

	回答数	比率
掲載されていた催し等に応募・参加したり、紹介されていた場所へ行ったりした	125	67.6%
市ホームページにアクセスをした	55	29.7%
窓口で手続きしたり、電話などで問い合わせをしたりした	64	34.6%
市の動きや事業、制度等に興味を持った	53	28.6%
役立つ情報・知識や新たな気付きが得られた	88	47.6%
家族や知人、友人と話題にした	44	23.8%
一部を切り取るなどして保存した	28	15.1%
何も変わらない	10	5.4%
読んでいない	12	6.5%
その他	4	2.2%

回答者数=185

- 「掲載されていた催し等に応募・参加したり、紹介されていた場所へ行ったりした」と回答した方が7割近くと最も多かった。
- 「何も変わらない」と回答した方は5.4%にとどまった。

問 19 現在、仙台市政だよりの表紙デザインの変更を検討しています。表紙デザインの変更について、意見とその理由をお聞かせください。

	回答数	比率
現状のままでよい	114	61.6%
リニューアルした方がよい	61	33.0%
その他	9	4.9%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

- 「現状のままでよい」と回答した方は6割を超えた一方、「リニューアルした方がよい」と回答した方も3割以上存在した。

問 19 の理由

〈「現状のままでよい」と回答した方〉

- ・毎月素敵写真だと思う。(他 1 件)
- ・表紙の写真が毎回とても上手で感心しています。現状、とても良いと思うので。
- ・綺麗な写真が掲載されているからです。
- ・表紙の写真の説明を読むのが割と好きだから。
- ・仙台に移住してまだ日も浅いことから、写真による施設等の掲載が役立っている。
- ・ふだん行ったことのない(青下ダム)場所や、まもなく廃車になる初代地下鉄車両などよく考えている。(初代車両は記念・予備として1、2編成残したいものだ)
- ・市の関連施設などの写真などが掲載されていて楽しいのであえて変更しなくても良いと思いますが。
- ・今、話題になってる所や人々の写真が上手く綺麗に写っていると思います。
- ・市民の楽しげな表情の写真など、ほのぼのして良かった印象をもっている。
- ・表紙からも地域の情報が得られるし、大変親しみを覚えます。
- ・毎月ここはどこかな?と、じっくり見て懐かしんだり関心を持つことがありますので楽しめています。
- ・市民の方々が活躍されている様子や、市民の方の日常のワンシーンを切り取ったものが多く、好感が持てる。
- ・市政だよりなので、その時の地域の人たちが写ったものでいいと思います。
- ・季節感があってよい。(他 1 件)
- ・なかなかいいセンスの表紙で季節感漂う写真も市政だよりにマッチしていると思うからです。
- ・季節感とともに、市内各所の風景に親しみを感じます。行ったことのない場所は興味深いです。
- ・市の風景等が良い。
- ・仙台市内の名所を知れて良い。
- ・仙台らしい表紙が好きです。
- ・らしさ、が出ていて良いと思う。が新しい表紙も見たい。
- ・毎号、仙台市にちなんだ表紙が良い。
- ・一目で仙台市の発行がわかる。
- ・現在のデザインは一目見ただけで市政だよりだと分かるから。
- ・一番先に目につくのが表紙デザインであるため。
- ・今の表紙のデザインで十分満足しており、毎月、興味を持って見ています。
- ・特に不満を感じたこともないし、親しみやすいので。
- ・見やすく分かりやすい。(他 2 件)
- ・今のままで十分親しみやすい。
- ・良いと思うから。
- ・ちょうどいいため、変更する必要がないと思われます。
- ・シンプルで良いです。
- ・現状で満足している。
- ・馴染んでいるので。
- ・定着している。
- ・特に問題ないと思うから。

- ・ 市政だよりのスタイルを変えない方が、ご年配の方には喜ばしいと思います。
- ・ デザインを刷新すると市政だよりだとわからなくなるため。
- ・ 毎月、届く定番な物なので、変化があり、市政だよりだと気がつかず読まないともったいないので。
- ・ 元々、関心が高くないので、希望するデザインが思い浮かばない。現状でも悪くない気がする。
- ・ 悪くない。
- ・ 不満や違和感はないから。(他 3 件)
- ・ 現状のままで特に困らないから。
- ・ 内容(中味)が肝要であり、企画面等より一層充実していただきたいです。
- ・ 内容重視。(他 2 件)
- ・ 特に表紙については変更の必要性を感じはしないが、経費節約のための変更等は良いのではと。
- ・ マイナスな点が思いつかないが、変えても別によい。
- ・ 問題がないので、現状で OK。
- ・ 表紙デザインの良い悪しに関わらず、広報誌を読まない人は読まないだろうし、毎回読んでいる人は読むだろうから。
- ・ 表紙に特に印象がない。
- ・ あまり目に入らないので。
- ・ 表紙デザインを気にしていない。(他 7 件)
- ・ デザインは重視していない。(他 2 件)
- ・ 特に変える必要がない。(他 4 件)
- ・ 表紙デザインの変更それほど意味があるとは思わない。
- ・ リニューアルしたって何も変わらないような気がします。
- ・ なぜリニューアルしたいのか分からない。聞く必要はない。どんなデザインが良いか聞くのなら分かる。
- ・ どちらでもよい。
- ・ 見ていないのでなんとも言えない。
- ・ 読んだことがないから。
- ・ 特になし。(他 1 件)

〈「リニューアルした方が良い」と回答した方〉

- ・ 四季折々の自然や風景を取り上げてほしい。
- ・ このままでも良いが、簡単な地図があると良いと思う。施設や観光スポットの場所も良いと思うが、景色(たとえば〇〇から見た△△など)も良いと思う。
- ・ 1枚の写真にこだわらず、分割したものや、イラスト等、その時々合ったものでいいのではないかな。
- ・ 写真ではなく、イラストもいいのではないかなと思う。(他 1 件)
- ・ 市民から募集した写真でもいいのかなと思う。
- ・ 若い人たち(学生)にデザインしてもらったらどうか。自分がデザインしたものが表紙になったら嬉しいだろうし、市政だよりにも(仙台市)興味を持ってくれるのでは？
- ・ その月のイベントの写真やちょっとした告知を載せてもいいかも。表紙を使ってちょっとした情報を盛り込んでどうか。

- ・市の風景、建物、人物などなど表紙や裏表紙にも、一度、プロの方の意見を聞いたらいかがでしょうか。
- ・都度意味を持ったデザインで内容の特徴を反映したもの。
- ・写真が表紙の大半を占めているので、内容が想像できない。表紙を見て読みたくなるような見出しの工夫が必要だと思う。
- ・何の記事を出しているのか分かりにくいから。
- ・表紙のデザインをもっとシンプルにした方が年齢問わず手にとり読みやすく、自宅に置いてあっても探しやすいと思う。
- ・古風に見えるので、もう少し幅広い年齢層に向け、手に取ってみたいくなるデザインにしてほしい。今話題の人物、土地、イベント等。
- ・今までの落ち着いた表紙も悪くないと思いますが、幅広い世代に必要な情報や、地域の新たな魅力に触れるきっかけになるような、何かパッと目を引く明るく楽しいデザインもいいような気がします。
- ・家族で読んでいるのはおそらく私だけです。コロナで家にいる時間が多くなったことで読みはじめました。市の発行物なのでなかなか難しいかもしれませんが、もっとキャッチーな見た目でもいいと思います。思わず読んでみたいくなるようなデザインが良いと思います。
- ・若い人にも手にとってもらえるような印象のものになるといい。公共施設や地下鉄駅など若い人が通るところにも多く置かれているが、手にとっている人をみたことがない。隣のラックのフリーペーパーなどは若い人が手にとっている。自宅に届いているので手にとらないというのではなく、「仙台市政だより」という名称も若い人向けではない。
- ・若い世代にも興味を持つきっかけになったら良いと思ったから。
- ・新しい感じがするほうが若い人にも読んでもらいやすい。
- ・現在のデザインにすっかり馴染んでいますが、リニューアルして新たな読者を獲得するのが良いと思う。
- ・もっと目がいくようなデザインにした方が良いと思うから。
- ・いつも地味なイメージがあるので、カラフルで明るい雰囲気の記事が良いと思ったから。
- ・地味。(他1件)
- ・かたい。
- ・もっと、やわらかく。
- ・変化があった方が良い。(他1件)
- ・新しいデザインを見てみたい。
- ・長年慣れ親しんではいますが、リニューアルしても楽しそうなので。
- ・数年に一度はリニューアルして楽しませてほしい。
- ・いつも似たようなものだと飽きるから。
- ・何回に一度位変更した方が新鮮さを感じる。
- ・毎月欠かさず中を読んでいます、表紙を気にしたことがないことに気づきました。興味を惹かれる表紙ではないからだと思います。
- ・印象が薄いので。
- ・印象に残りづらいため。
- ・他のフリーペーパーなど多くて目立たない。

- ・写真だとあまり見ない。
- ・デザイン変更の機会に見やすさについて考え気付くが増えると思うため。
- ・新しいことにチャレンジすることはいいこと。
- ・すでに検討されているのであれば、よりよい表紙へ変えていったらいいと思います。
- ・写真撮影するコストを別のものへ転嫁してほしい。

〈「その他」と回答した方〉

- ・役所都合で変えるならやめたらいい。変化を市民が感じない内容ならかける労力、時間、費用はムダ使いになる。
- ・市費の負担軽減の観点から個別配布をやめ、市民センターや地下鉄等、公共施設での情報提供を前提に提案したものです。
- ・あまり見ていない、記事が重要である。
- ・そこに予算を取る必要がないと思うから。
- ・デザイン変更の理由が分からないのでどちらともいえない。
- ・リニューアルの際、メインはイラストではなく、現状と同じく写真を希望します。
- ・写真を撮る手間と選ぶ手間が省けるかなと考えました。

問 20 現在、「市政ラジオ番組」で仙台市からのお知らせ等を放送しています。聞いたことのある番組はありますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

	回答数	比率
「仙台市民だより」(東北放送・毎週土曜日・午前 10 時 35 分～40 分)	19	10.3%
「ジョイフル SENDAI」(Date fm・毎週月～金曜日・午前 9 時 45 分～50 分)	19	10.3%
「せんだいラジオ通信」(ラジオ 3、fmいずみ、エフエムたいはく、らくてんドットエフエムとうほくの 4 局同時放送・毎週月～金曜日・午前 10 時 30 分～35 分)	2	1.1%
聞いたことがない	146	78.9%

回答者数=185

○前回調査(令和 2 年 12 月)と同様に、市政ラジオ番組を「聞いたことがない」(78.9%、前回 72.4%)が大多数を占めた。聞いている番組は、「仙台市民だより」、「ジョイフル SENDAI」が同率で、次いで「せんだいラジオ通信」の順であった。

問 21 今後「市政ラジオ番組」で特に扱ってほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを 3 つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の事業や制度に関するお知らせ	39	21.1%
税に関するお知らせ	15	8.1%
福祉・子育て・ごみの収集など暮らしに関するお知らせ	58	31.4%
市の施設や勾当台公園などで行われるイベントのお知らせ	68	36.8%
市が開催する講座や講演会のお知らせ	62	33.5%
防災に関するお知らせ	48	25.9%
特にない	14	7.6%
ラジオは聞かない	62	33.5%
その他	6	3.2%

回答者数=185

○今後、市政ラジオ番組で扱ってほしい情報としては、「市の施設や勾当台公園などで行われるイベントのお知らせ」が最も多く、次いで「市が開催する講座や講演会のお知らせ」であった。

問 22 市広報課では、市の魅力発信につながる情報を写真や動画付きでタイムリーに提供することを目的に、「仙台市広報課 Facebook」を開設しています。こちらのページを見たことがありますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
フォロー(お気に入り登録)をしており、よく見ている	1	0.5%
フォロー(お気に入り登録)はしていないが、よく見ている	1	0.5%
ときどき見ている	8	4.3%
フェイスブックは見るが、「仙台市広報課 Facebook」は見たことがない	45	24.3%
フェイスブック自体を見ない	130	70.3%

回答者数=185

○「フェイスブック自体を見ない」と回答した方が最も多く、約7割であった。

問 23 今後「仙台市広報課 Facebook」に掲載してほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の名所や名産・観光スポットなどの情報	70	37.8%
四季折々の市内の風景	34	18.4%
イベント情報や生活に役立つ情報	81	43.8%
市の事業の紹介や制度の解説など	28	15.1%
災害時の緊急情報	69	37.3%
特にない	71	38.4%
その他	4	2.2%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○今後、「仙台市広報課 Facebook」に掲載してほしい情報としては、「イベント情報や生活に役立つ情報」が最も多かった。

問 24 市では、市の魅力や市政情報などを発信することを目的に、仙台市公式動画チャンネル「せんだい Tube」をユーチューブ上に開設しています。こちらのチャンネルを見たことがありますか。

いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
チャンネル登録しており、よく見ている	0	0.0%
チャンネル登録はしていないが、よく見ている	1	0.5%
ときどき見ている	16	8.7%
ユーチューブは見るが、「せんだい Tube」は見ることがない	122	65.9%
ユーチューブ自体を見ない	46	24.9%

回答者数=185

○「ユーチューブは見るが、『せんだい Tube』は見ることがない」と回答した方が最も多く、6割を超えた。

問 25 「せんだい Tube」に掲載してほしい情報はどのようなものですか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
市の事業や施設の紹介	30	16.2%
制度の解説や申請手続きなどに関する動画	41	22.2%
講座や催し、説明会などイベントに関する動画	48	25.9%
市の魅力(名所や名産、観光など)に関する動画	60	32.4%
地域やまちの歴史や文化に関する動画	35	18.9%
東日本大震災からの復興に関する動画	11	5.9%
防災や安全・安心に関する動画	41	22.2%
健康、育児、教育などに関する動画	30	16.2%
生活や環境に役立つ動画	44	23.8%
市長記者会見	13	7.0%
市長からのメッセージ	15	8.1%
特にない	49	26.5%
その他	3	1.6%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

○今後、せんだい Tube に掲載してほしい情報としては、「市の魅力（風景や観光スポットなど）に関する動画」が最も多く、次いで「講座や催し、説明会などイベントに関する動画」、「生活や環境に役立つ動画」であった。

問 26 市広報課では、市政情報などをタイムリーに提供することを目的に、「仙台市 LINE 公式アカウント」を開設しています。「仙台市 LINE 公式アカウント」を見たことがありますか。
いずれかひとつに○をつけてください。

	回答数	比率
友だち登録をしていて、よく見ている	53	28.6%
友だち登録をしているが、あまり見していない	15	8.1%
友だち登録をしたことがあるが、現在はブロックしている	2	1.1%
「仙台市 LINE 公式アカウント」は知っているが、友だち登録はしたことがない	11	5.9%
LINE は使っているが、「仙台市 LINE 公式アカウント」は知らない	81	43.8%
LINE 自体を使っていない	23	12.4%

回答者数=185

- 「LINE は使っているが、『仙台市 LINE 公式アカウント』は知らない」と回答した方が最も多く、4割を超えた。
- 「友だち登録をしていて、よく見ている」と回答した方と、「友だち登録をしているが、あまり見っていない」と回答した方を合わせて、3割を超える方が友だち登録をしていた。

問 27 今後「仙台市 LINE 公式アカウント」でお知らせしてほしい情報はどのようなものですか。
あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

	回答数	比率
新型コロナウイルス感染症情報やワクチン情報など	94	50.8%
災害時の緊急情報	115	62.2%
地域の安全・安心(防犯情報、クマ出没情報など)	95	51.4%
イベント情報や生活に役立つ情報	84	45.4%
市の事業の紹介や制度の解説など	20	10.8%
市長からのメッセージ	6	3.2%
特にない	28	15.1%
その他	5	2.7%
無回答	1	0.5%

回答者数=185

- 「災害時の緊急情報」が最も多く、次いで「地域の安全・安心(防犯情報、クマ出没情報など)」、「新型コロナウイルス感染症情報やワクチン情報など」であった。

問 28 市の広報に対するご意見やご要望がありましたら、ご記入ください。

→ 3. その他意見・自由意見へ

3. その他意見・自由意見

(1) 問5 普段利用している情報メディア その他意見

- ・ 口コミ (他1件)
- ・ 新聞についてくる広告
- ・ 市政だより (他2件)
- ・ 子ども・ご近所

(2) 問6 普段利用しているSNS その他意見

- ・ 携帯電話やパソコンを所有していない
- ・ TikTok (他2件)
- ・ Ameba

(3) 問7 市政情報を得ているメディア その他意見

- ・ 知人からの口コミ
- ・ 家族からの話
- ・ 市民センターだより
- ・ 有志のサイト「仙台つーしん」
- ・ 自治会会長をやっているためほとんどの情報が入ってくる
- ・ 地域包括支援センター、区社協、区環境、区防災
- ・ 大学の掲示板

(4) 問9-2 市政だよりでよく読む記事 その他意見

- ・ その時々に応じて
- ・ お医者さん関係

(5) 問9-3 市政だよりを読まない理由 その他意見

- ・ 存在を知らなかった。

(6) 問 11 市政だよりの印象 その他意見

- ・長年このスタイルで目にしているので何がどう不便かはわからないが、とにかく文字が多く、活字ばなれしている昨今の人たちは読まなくなると思う。
- ・情報を詰め込みすぎ。
- ・8月号) 青下第一ダム(青葉区熊ヶ根) 見学に行きましたし、いつも表紙が楽しみです。八木山動物公園のカピバラと女の子の表紙を見たときには、いい写真と思いました。
- ・もう少しイラストが欲しい。
- ・政治的な記事は深掘りが少ない。お知らせ記事は分かりにくい。
- ・イベントで、特に子連れで参加できるものは、もう少し詳しい情報が欲しいと思ったことがあります。年に1回くらいでも、イベントごとに特集していただくのはいかがでしょうか。
- ・現在の住居に引っ越してきて5年ほどになるが、市政だよりが届いたことがない。そのため印象がない。
- ・イベントの応募方法がイベントごとに異なっていてわかりづらい。応募に必要な情報をページの上部を照らし合わせながら記入したり、入力したりするのが面倒。メールで申し込むものは、応募フォームのようなものがあって、そこをクリックすれば済むようにして欲しい。
- ・情報誌というよりも新聞に近い年配者向けの印象を感じる。
- ・ほとんど読んだことがないので分からない。
- ・読みにくい。記事ではなく、日時や場所などの情報が多いため、細かい段数で分けられた新聞のような書き方だと、何を見ればよいか全体的に分からない。

(7) 問 12 市政だよりで扱って欲しい情報 その他意見

- ・当年度の重点施策の進捗状況を知りたい(四半期単位で)。2013年から市民として住んでいるが、この10年間で変わった事、進捗した事が、ハード、ソフト面で実感できない。施策の取組(実現、完成)年数の長さスピードの遅さが理由と思っている。
- ・市民の声、要望と取組報告欄
- ・仙台市ゆかりの方の連載や、その方のおすすめの場所やイベント
- ・子どもたちが大きくなり、今はワンちゃんとの暮らしメインにしています。錦ヶ丘アウトレットなど県内多方面でマルシェイベントを開催するなど、ワンちゃんがない地域の方ともふれあえるように活動しています。私のように子育てが落ち着いた世代や、また子どもを持たないご夫婦も多いことから、ワンちゃんのお出かけを強く意識しているひとがとても多く、仙台市の施設でペット同伴可能な場所の情報が欲しいですし、今は不可でも、ルールを設けて条件つきにするなど、話し合いができる機会が欲しいです。保護犬保護猫の実態、そして市政だよりに情報も載せてもらえたらありがたいです。
- ・猫の里親団体情報

(8) 問 13-3 もっともよく読む記事 (各区のお知らせ) その他意見

- ・一応、隅々まで読みます。
- ・縦書きにこだわりすぎ。書体も役所の資料だなと思います。
- ・ほとんど読んだことがない。

(9) 問 14 今後の市政だよりについて その他意見

- ・二次元コードで読み取れるように、など。スマホが使える世代向けのイベント情報は二次元コードでホームページに飛べるようにしてもいいのでは？
- ・選択番号3のようにし、省略された情報についてはホームページへ掲載、冊子には当該ページの二次元コードを掲載しておく。
- ・若者向けのイベントは、二次元コードを載せていただければ、検索しやすいと思います。
- ・バランスは大事なので、遊び心のあるようなページは残していた方がいいと思います。その上で全市民に必要な情報や高齢者にとってのお知らせをなるべく優先し、若い世代向けの情報など掲載できないものは、二次元コードをのせてホームページに誘導して、ページを節約するのがいいと考えます。
- ・マイナーなものや、一部の人向けなど、また開催場所が行きづらい場所や遠い場所など、人は来てほしいけど告知が難しいなど、様々なイベントや催しの情報がほしいので、イベントページに仙台市のホームページやイベントなどが全て記載されている二次元コードを貼り付けて、気になる方はこちらへアクセスみたいにしてほしい。
- ・別の印刷物やフリーペーパーへの一部掲載にしてしまうと、あれこれ読みものが増え、忙しい人には面倒です。お知らせは全て簡素化し掲載する。詳細はホームページを見てもらう等とした方が良いでしょう。
- ・子どもや若い方対象のイベントは、タイトルと日時だけ簡条書きで掲載し、応募方法などの詳細はホームページに掲載する。
- ・どうしてもアナウンスしなければいけないことは全て掲載するべきだけれど、イベントなどは主催者のホームページや SNS を記載し、詳細はそちらでチェックするように促す。
- ・お知らせ情報の項目だけすべて掲載する。詳細内容については、ホームページで読者各自に確認してもらう。ただし、ネット環境が整っていない人（主に高齢者）が詳細内容を確認できる方法を担保する必要がある。本件に限らず、ボランティアで対応できる人を確保できないか。現在、見回るサポーターみたいな制度があると思うが、そのような仕組みを作って、希望者に情報伝達できないか。
- ・催しや募集などは概要だけ載せて、詳細はホームページなどを見るよう誘導する。
- ・主なものを掲載し、紙面に掲載できない物はホームページへ掲載。ホームページの案内を載せる。
- ・市政だよりは、紙で配布しなくてよい。すべて WEB 上で掲載すれば必要な情報も検索することができる。印刷費や紙代などの経費もなくなるので、メリットの方が大きい。紙の冊子が欲しい人は駅や区役所で入手すればよい。

- ・紙媒体は廃止して、ネットで全て閲覧できるようにすれば解決できると思います。私は常に読ませていただいておりますが、私の周りでは誰も読んでいませんので、この際、紙媒体は無くしていただきたいです。
- ・インターネットで公開
- ・情報量が増えるのは楽しみだと感じますので、細かく分かれる地域の情報や毎月同じ内容のものは回覧板や掲示板に載せるなどしてなるべく幅広い年代が見られるようにというのはいかがでしょうか。
- ・多くの人に必要な情報は他のメディアでも取り上げられるので、むしろ対象者の少ない情報について多く掲載する。
- ・余白を少なくする。クッキング、レシピは不要。広告は別のワンペーパーにして差し込んで。
- ・文字サイズを小さくし、制限ページ内の掲載量を増やす。
- ・上記（選択肢の内容）を複合的に考えた方が良いと思います。
- ・今のままでよい。（他1件）

(10) 問 15 市政だよりを読む方法 その他意見

- ・配布が困難であれば配架されている冊子でも良い（通勤時、手軽に取れるので）。
- ・市内どこのコンビニにも配架してほしい（全店は難しいと思いますが、数冊ずつ）。
- ・フリーペーパーの一部として読みたい（紙媒体で読みたいと思うが、現在の市政だより単体だと町内会ありきな）。
- ・自宅に町内会より毎月届いています。感謝しています。
- ・自宅に届けてもらえるのは有り難いことだが、配る係の人のことを思うと申し訳ないし、自分にその順番がいつか回ってくると思うと気が重い。
- ・各家庭に配布せず、回覧板などで一冊回してくれればよい。
- ・今のところ自分はインターネットで拝読するのは可能ですが、きっと年齢が上がっていくとネットはあまり見る率が下がってしまうと思います。高齢者のみの世帯は自宅配布が良いのではないかと思います。
- ・希望者にLINEなどのSNSで発行のお知らせをして、ホームページに誘導して読めると良いと思う。富谷市はそのようにしているはずです。

(11) 問 18 市政だよりがきっかけで変わった意識や行動 その他意見

- ・毎月、月初に、その月の行動や活動の予定が立てられ大変役立つ。
- ・自分の意志や活動に共感できる記事は、ノートに要点を記入し保存している。
- ・毎月保管してとってある。
- ・子どもとイベントに参加するきっかけになっている。

(12) 問 19 表紙デザインの変更について その他意見

- ・変化は良いこと！！どのように変えるかが大切！！
- ・根本的なリニューアルを求めるものではないが、行政と無関係のデザイン（例えば四季折々の山、川、花、鳥等の自然風景）にした方が親しみを感じ、より多数の市民が手にすると思われる（1、2と断言できない）。
- ・1、2のどちらでもよい。
- ・表紙の写真は、印刷インクなど、お金がかかるのではないか。何もなくてもよい。年月号市政だよりでもよいのではないか。
- ・市政だよりを見るときは、内容を見たいのであって、表紙ではない。そこにお金をかけることなく、仙台市のマーク等で充分だと思う。
- ・現状のままで不満はないが、リニューアルして新鮮になるのは良い。
- ・写真でなくとも良いと思います。
- ・デザイン変更の理由が分からないのでどちらともいえない。
- ・目にすることがないので分かりません。

(13) 問 21 市政ラジオ番組で特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・コロナ禍やウクライナ問題で経済活動が停滞している現状に鑑み、市内で食料自給率向上に取り組んでいる人々の情報を特集していただきたい（例、明るい農村便り）。
- ・ペットに関するもの。アニマルさんのことにももっとスポットをあててほしいです。
- ・今までと変わる内容がある時は特に強調してほしい。
- ・朝夕の、通勤時間帯にラジオを聞くことが多い。
- ・日、時が分かれば、一度聞いてみたいです。
- ・民放ラジオは、ほとんど聞いていません。

(14) 問 23 仙台市広報課フェイスブックページで特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・Facebookを見たり活用していないのでわからない。
- ・携帯電話やパソコンを所有していない。
- ・スマホを持たないとペーパーだけでは情報を入手しづらいのだと痛感しました。
- ・Facebookアカウントを持っていないのでInstagramも開設していただきたい。

(15) 問 25 せんだい Tube で特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・ペットに関する情報です。
- ・猫の里親団体の情報です。
- ・携帯電話やパソコンを所有していない。

(16) 問 27 仙台市 LINE 公式アカウントで特に扱ってほしい情報 その他意見

- ・知らないし見たことがないので、想像がつかず分からない。
- ・携帯電話やパソコンを所有していない(他 1 件)
- ・LINE 自体使っていない。
- ・LINE は慎重に利用した方が良いと思っています。

(17) 問 28 自由意見

【市政だよりの内容について】

〈要望〉

- ・家に市政だよりが届いていないのか、私がほかの郵便物を捨てる時に捨ててしまっているのかわかりませんが、あまり見た記憶がないので、今回のアンケートで、ぜひ読んでみたいと思いました。楽しいこと、おいしい物が好きなので、イベントや施設、オススメの食事などを掲載してもらえたら、いつてみたい！と思うと思いました。
- ・無料で開催している催し物などを多く載せてほしい。仙台に住んでいるとお金がかかるから嫌いです。
- ・私の住んでいる場所ではフリーペーパーが配られないので、イベント情報は市政だよりに頼っていますが、知らなかったイベントがあちこちで開催されていて、残念な思いをしたことが何度もあります。市政だよりでイベント情報をもっと充実させてほしいです。
- ・超高齢社会の今、高齢者の終活に関する情報（好事例、気をつけるべき事例）、遺言、相続に関する情報、空き家対策情報、法律に関する情報（民法の改正等）を特集記事にしてみたいかどうでしょうか。
- ・お知らせがたくさん掲載されていて助かります。市役所内の課や職員のお仕事などの紹介もあると親しみがわくと思います。
- ・市や区の歴史めぐりイベントに時々参加しているが楽しい。気軽に歩けるハイキングコース等を紹介してほしい。
- ・育児・教育のほか、不妊治療に関する情報があれば詳しく知りたいです。
- ・就職や雇用に関する情報等々も細かめに掲載して情報発信していただきたいと思います。
- ・伊達藩文化の、藩士会講イベント等を”市政だよりに”載せて欲しい。伊達文化は、仙台市 PR の重要な資源であると思う。
- ・催しのお知らせコーナーが各頁に散らばっているので、まとめると見やすくなるのではないかと思います。イベント等に参加するのが好きで、何かないかと見るのですが、先着で人数が少なかったり、抽選が多いような気がする。誰かを誘って参加したいと思っても抽選にどちらかがはずれたら行く気もなくなってしまうので、結果申込みもしなかった（これは広報あての意見と異なると思うが）。問 11 にも書いたが、活字ばなれしている人が多いので、これだけの情報を市政だよりに得ようとすると時間もかかる。関心あるところしか目を通さないだけなら良いが、まず、若者は読まないのでは？と思う。ただ、スマホや PC 弱者にとっては必要だと思う。なやましいが。

- ・毎号、かかさずに拝見しています。要望ですが、「休日当番医」のページに「発熱外来がある病院」や「熱（コロナの疑いがある）が出たときに診てくれる病院」「子ども向けの病院（コロナの）」を載せてもらいたいです。ホームページで調べる時に、わかりやすい【検索画面】が書いてあると（すぐにとべる二次元コードなど）ありがたいです。幼児向け、子ども向け（小・中学生など）、男性向け、女性向け（妊婦さんなど）、高齢者向け、外国人向け、障害者向けなどの、わけてあるページも見てみたいです。
- ・「仙台市政だより」はある程度どの世代にも関わる情報を載せてほしい。母子家庭の時は、子どもに関する情報が必要だったし、今は子も大きくなり（成人になり）私自身、学びやボランティア情報に興味があります。ただ、紙（冊子）だと、さらに詳しい情報を載せるには限度があるようなので、LINE もありなのかな？と思うようになりました。
- ・市政だよりは、あくまでも、窓口情報としての役割を考えて、年代の上 50 代以上の方々が必要としている情報を入れていただけるといいと思います。暑い中お仕事感謝します。
- ・載せたい記事全てを載せることは無理でしょう！例えば、付録にするとか？（紙質を落とす、A3にする他）。縦書きが多く、数字などは読みにくい。読ませたいという思いが感じられない。予算などは、今年度ばかりでなく、過去3年間の変化など入れるとかしてはどうか！（グラフにして）よくなったか悪くなったか分かりやすい（市民に自覚させる）。
- ・掲載する情報をしぼり込み、文字を大きくするなど見やすくする。掲載を省略した情報については、項目を掲載し、内容はホームページなどで見てもらう。
- ・アナログ世代なので市の情報の多くは「市政だより」が頼りです。これからもっと目がみえにくくなるので、みやすく、でも情報は沢山載せていただけると嬉しいです。
- ・いつも安定していて見やすいのですが、時々若い方の意見を編集に取り入れて、もう少し明るい感じにしてみてもいいのかなと思います。
- ・市政だよりをもう少しカラフルにするとさらに見やすく、見たい気持ちになるのでは。また、イベント情報の工夫が必要かと思います。
- ・コロナに関してはよく見えています。毎月町内会から届く市政だよりは、多くの情報を知るので楽しみにしています。見出し（市政トピックス、8月のお知らせ）を目立つ色にすると、わかりやすい気がします。情報が多いので、探しづらい時もありますが、興味ある情報はしっかりメモしようと思ってます。TVやSNSを通して、仙台の良さが全国の人に知り渡り、多くの人が仙台に足を運んでくれるとうれしいです。
- ・冊子の市政だよりは月末になるとすぐ読んで、よく月の催し物の募集をさがしたりと楽しみにしています。若い年代の方は読んでいないかもしれないので、読んでもらえるようにリニューアルすると思います。市政だよりを見て、催し物に参加した際、他の参加者の方も同年代か上の世代ということが多いため、若い年代の方は市政だよりで募集しても集まらない。ペーパーレスの時代になり、冊子、フリーペーパーなどは発行しなくなる時代かもしれないが、全くなくしてしまうのではなく、デザインや印象を変えて市政だよりも続くようお願いします。名称も変更の募集をしたら良いのでは。バスカードが「イクスカ」になったように、呼びやすい、軽い感じになるといい。上の世代、高齢の方のイメージなので、「市政だより」から変わるだけでもずいぶん良くなると思う。河北新報の「河北ウイークリー」などは新聞を読まない人でも週1回地下鉄のラックからずいぶんなくなっているの、幅広い年代に読まれていると思う。市政だよりは多く残っていてもったいない。

- ・今回このアンケートに回答していて、市の広報で知らないことが多いことに驚きました。今の市政だよりは、回覧板のようなお知らせの冊子だと思います。市政だよりは、仕事を退職してからしっかり読むようになったので、以前はあまり目を通していませんでした。せつかなのでもっとたくさんの方が読みたくなるような楽しい待ち望む広報に工夫していただきたいです。そして、その中にLINEやYouTubeの情報も入れて欲しいと希望します。今後期待いたします。
- ・フェイスブックやLINEなどしていないので、仙台市や仙台市政に関する情報は市政だよりや新聞などから情報を得ています。それでも知りたいことがわからないときは、電話で問い合わせたり、直接区役所などに足を運び、問い合わせしています。高齢者の方など、こういう人たちはいると思うので、仙台市政だよりは情報の源となり、とても頼りになります。わかりやすく中身の濃い市政だよりを望んでいます。
- ・毎月楽しみにしています。文字、ページ数の制限により、どこまでの情報をのせるか苦慮されていることと思います。例えば、子育て情報はこちらへなどウェブ上へ誘導するリンク情報をつけ、そこから興味のある人にウェブ上で沢山の情報を見てもらえるようにするなど、触りだけのせておいていただけると、いいかと思います。また二次元コードも活用できると限られたスペースを有効活用できるのではないかと思います。
- ・広報誌発行経費に占める広告収入がどの程度かわかりませんが、予算で発行されているのだから3か所程度の広告は生活情報としても必要とは思われないので掲載をやめたらいかがでしょうか。ことに本誌32頁では広告4分1段分のスペースにより記事中の写真がかなり縮小されて掲載されております。どこかで検討いただければ幸いです。
- ・文字が小さい・細かい・うすくて読みづらい所が多々ある。雑誌・フリーペーパーなどに掲載してもどのみち経費はかかる。例えば広告スペースを全体の5%と決めて1.5ページ分のスペースを広告に使って、スポンサーをつのってはどう思う。パッと見て分かりやすい紙面に、パッと見て目を引く紙面に。市政だより、より利益を出す。よいことだと思います。チャレンジしてみてもいい。今回の市政だよりは何か目を引く・何か魅了する、何か最後まで目を通させる。そんな市政だよりに。広告スペースは5%が限度と思いますが、多すぎると反対に見向きもされなくなると私は思います。やっている事と思いますが、頻繁に新聞社・雑誌社の方々の教を請うては。
- ・市政だよりのため企業の広告は不要でないかと思います。空いたスペースに市民に必要な情報を記載してもよいのではないのでしょうか。
- ・市政だより最後の頁の内容について、一部の人たちの知識でプランニングしているように思えてならない。ex. SBLの内容があったが、イエスマンのSBLの掲載で、もう少し広く取材し、多角的な内容にすると市政だよりが身近に感じられると思う。ex. 行政の一部の部局のみからのネタ提供に頼りきっているような気がしてならない。この頁を市民とのツーウェイの機会ととらえていただくと良いと思う。

〈感想〉

- ・市政だよりは毎月楽しみに見えています。私は今までの感じ全く不満はなく毎月楽しみにしておりますので、これまでどおりよろしくお願い致します。
- ・「市政だより」はもっとも情報を得るのには良いものと考えております。市役所の新庁舎建設で各部署仮移転しておるなか、大変ご苦勞な業務と思いますが、お体大切にして頑張ってください。よろしくお願いいたします。
- ・「市政だより」は、毎度毎度読んでおります。楽しみな情報だと思っております。
- ・市政だよりは毎月必ず熟読しており、講座等にも参加させていただいています。これからも、毎月楽しみにしています。
- ・市政だよりをいつも楽しみに読んでいます。
- ・間違いのない安定した情報紙毎月楽しみにしています。
- ・私は「市政だより」は大変読みやすく、毎月誤字もなく、発行してくださっている広報の職員に感謝です。問 19 の表紙のデザインについてもリニューアルしても楽しそうに②にはしましたが、今まで選ばれて使われてきた表紙の写真もすごく良い写真だなと思うものばかりでした。
- ・今まで通り、たくさんの情報を載せていただけると有り難いです。
- ・内容的には今のままで良いと思います。
- ・以前、仙台市の外郭団体に勤務しておりましたので、市政だよりとも関わりがありました。退職して、少し時間の余裕ができてからは、ゆっくり目を通しています。その市政だよりの情報により、仕事を辞めたらぜひやりたいと考えていたボランティアの研修会に、今年から参加しています。私にとっては、市政だよりは大切な情報源です。
- ・市政だよりは毎月チェックするというよりは、楽しみに読んでいます。一番知りたいことは、イベント情報です。市の予算についてのページは分かりにくいので読んでいません。
- ・市のいろいろな情報を知らせる冊子なので、文字数などが多いのは仕方ないと思います。詳しく知りたいので。文字も大きく見やすいです。しりとりでつなぐミュージアムやレシピ帖はいらないような気がします。私は読みません。市民に知ってもらいたい重要な情報だけ盛り込めばいいのでは。アニパル仙台のお知らせがたくさん盛り込まれていてありがたい。地域猫活動や熱中症の情報などペットを飼っていても知らない方が多いと思うのでとても良い案内だと思います。
- ・市政だよりなどは、結構しっかりと見ているつもりです。読みやすいと思います。ただ仕方ないのかも知れませんが、特にコロナワクチン関係は分かりにくいですね。自分ひとりでは、あやふやで友人知人などに確認しますが友人知人もあやふやでなんか分からないねとなってしまう。私たち世代でも分からないのだから、ご老人は理解しにくいだろうなとも思います。封書で届いた接種券の説明書もなにか分かりにくいです。簡単なのに分かりにくいとは残念です。
- ・市政だよりを毎月楽しみにしている。文字文化に親しみを感じる世代という事もある。毎月の市政だより、様式が毎月同じで大変読みやすさを感じている。しかし、あまりに同じような内容なので、大事な情報を見のがす時もあり、しっかり読むよう心がけている。近年、市の情報が増加しているという事ですが、大まかな情報の後、ネットで内容を調べるという事で私は対応したいと考えます。

- ・毎月熟読するのが恒例となっていますが、大学生の娘ふたりは手に取ることはありません。読んで欲しいと思っていますが、どうしたらもっと関心を持つのだろうと思っています。
- ・予算措置の問題があるから、ページ削減等の検討をしてもよいと思います。
- ・区ごとのページは事務的事項ばかりでおもしろくない。併せて届く市議会だよりについて：質問だけが記されているようなところがあり、その後どうなったのか。

【市政だよりの発行・配布について】

〈冊子を残してほしい〉

- ・携帯電話やパソコンのない難民がまだ存在しているので紙による広報は続けてほしい。
- ・市政だよりは紙媒体が望ましいと思います。誰でも見られるので。
- ・受け取る側の市民の SNS 利用状況は様々なので、情報弱者を作らないためにもペーパーベースの市民広報はなくすべきでない。費用の問題でページ数を減らすのであれば、市民生活に直結する防災、健康医療、税などの項目を残し、他の市の制度や議会関連等は短くタイトルと情報を得るサイトの情報を載せれば良いのではないかと思う。ちなみに上記で質問のあった「リビング仙台」や「河北ウイークリー」は、茂庭台に来る前は色々な情報があって毎回楽しみにしていたが、引っ越して以来届いたことがなく非常に残念である。
- ・SNS での発信が多くなっているが、私のような高齢者にとっては使い方があまりわからないので紙ベースが最適である。
- ・高齢者はパソコンやスマホなどを使えない人が多いのではないか。重要な情報は必ず印刷物にすべきである。
- ・広報とはどんな環境にある方でも知る事が出来るという前提でなければならない。ソーシャルメディアでの利用に移行していきたいという意図がある感じを受けるが、すべての人が使いこなしているわけではなく、今まで通りのペーパーも継続してほしい。
- ・広報媒体が紙ベースから多岐にわたるようになった時代だが、ラジオや SNS を頻繁に使う世代ではないので、紙ベースは基本として残していただきたい。紙ベースの市政だよりとホームページや SNS との連携をうまくやって欲しい。例えば催し物などは概要だけ市政だよりに示して、内容の詳細や申込先などはホームページ等のアドレスから見るようにするなど。今後とも広報活動の充実をよろしくお願いします。
- ・今の時代なので、広報はインターネットが手っ取り早いのですが、古いヒトも新しいヒトも、広報の基本は、行き違いのない「市広報だより」であり、マス媒体（TV・ラジオ・地方紙（河北新報）及びフリーペーパー）であると思います。やはり、インターネットよりも、これら手段が全市民に幅広く有効に機能すると思われまます。なお、毎月の市広報だよりに付加価値（切り切り方式の割引券（入場料））をつけることにより、町内地域、友知人同士での有志による利活用でコミが図れるなどの効果も生じるものと思われまます。（広報の活性化＋地域コミの促進）
- ・市政だよりがだんだんネットでしか見られなくなるのではないかと心配しています。そうするとぜんぜん見られなくなり、情報も来なくなりとても困ると思うし、うちのようなネットのできない高齢者もいると思うのでずっと紙のものを家に届けてほしいです。（コロナワクチンやマイナンバーや確定申告などけっこう便利でした）

- ・LINE で友だち登録をしているのでよく見ますが、コロナウイルス関連の情報はとても助かっています。このモニター募集もLINE から見て応募しました。今まで知らなかったことが身近に知れてとても良いと思います。今年、体調を崩した時、救急車を呼ぼうと tel したら「市政だよりの休日当番医を見てください」と案内されました。それから欠かさずチェックし、次の最新号がくるまでとっておいてます。やっぱり紙面が良いです。
- ・自宅に配布された市政だよりは、必ず1か月保存しています。ネットで見ることではできても、いざというときの救急当番など、冊子を取り出せばいつも通りの場所に知りたいことが書いてあるので、個人的には助かっています。
- ・年齢的に紙媒体の情報が入手しやすいので、主に市政だよりを利用しています。地域的にか、フリーペーパーは入手できません（どこかに出て行けば入手可能でしょうか）。ホームページ等、見ていますが、双方向のやりとりはできません。これからの世の中は、紙媒体の減が望まれています。もう少しめんどろを見て欲しいと思っています。毎月の市政だよりは、必ず目を通します。市政についてや世の中の流れが分かって大変役に立っています。

〈配布を希望制にするのがよい〉

- ・今年度、町内会で配布を担当しています。毎月配布に時間を割いています。結論から言うと紙の市政だよりは私には不要です。理由は、本来はよく目を通せば、楽しいイベントや役立つ情報があるのは理解していますが、必要な情報は、仙台市ホームページ等に自分から探しに行くからです。若いスマホ世代の方は尚更そうだと思います。読む時間がありません。ただ、高齢世帯には必要とされている事も理解します。なので本来は、市政だよりの在り方をまず検討すべきかと思います。紙の配布を希望する・しないの選択肢を設ける。全戸配布が前提ならば、今の内容のままの高齢者向けと、タイトルと概要のみにし、URL や二次元コードをつけ、軽量化したネット対応型紙の差別化など。（それはそれで配布に手間がかかりますが）改革には多くの懸案事項があり、大変かと存じますが、私は新聞もテレビもラジオも見ません。そういう人が増えている時代に合わせていくのも大切な事だと思います。
- ・市政だよりの毎月の配布は、配布担当者（町内会？）の負担になってきていると思います。毎月の市政だよりの配布がなくなれば、元気なうちは、最寄り駅や仙台駅、福祉プラザ、シルバーセンターなどで入手できますが、自分が行動的できなくなった時は、市政だよりを必要としなくなる時だと思います。毎年2、3月に、新年度の毎月配布を希望するかを、町内会ごとに確認してはいかがでしょう。かつて、仙台市内で町内会がない所に2回住んだ時は、市政だよりの配布はありませんでしたので、仙台駅などで入手していました。ネット情報よりも、紙面での情報に安心感を感じています。
- ・今は必要なものを必要な人が自分でとる方法が良いと思います。そのジャンル（福祉、スポーツ、育児等）の詳しい沢山の情報が必要な人は予め登録をしてLINE なりで配信を受ける。市政だよりにすべての情報を載せるのは大変かと思いますが、その程度厳選して載せてください。各家庭への冊子配布はLINE でも通知が来てウェブで見られるので個人的には不要ですが、そういったことが困難な方も当然いるのでこの先も続けてほしいです。

- ・市の広報はスマホなどを活用したものにすることで、少しでも費用対効果を得る方向にすべきと思います。ただし、スマホなどが使えない方への配慮も必要と思いますので、例えば年に一度地域の班長が市政だよりの配布するか否かを聞き取りします。なお、その時は仙台市のホームページやLINEなどの登録のしかたなどの資料を渡すことも検討してはいかがでしょうか。

〈WEBで読めればよい〉

- ・市政だよりは家に届けばたまに読む程度で、処分の関係もあるのでホームページで読めるならそうしたいなと思いました。LINEでも市政だよりに公開をお知らせいただいているので、活用したいなと思いました。
- ・広報誌は基本的にWEBで良い。

〈その他〉

- ・問15にも記入したように市政だよりの配布方法を見直したほうがよい。共働き世帯、単身世帯、高齢者世帯の増加から従来のような町内会に頼っての配布は個々の市民にとって負担になると思うため。
- ・市政だよりは、施設にあるものをよく読んでいます。町内会の配布は、負担がかかるのではないのでしょうか。自宅に届いても、読んでない人が多いのではないかと。よく市民が利用する（スーパー、バス営業所、地下鉄）など多くの人が訪れるところに置いた方が気軽に読めます。高齢者の方や身体不自由の方などが自宅に届いた方が読みやすいという意見もありますが、スーパーは誰でも行くと思うので、エコの面、町内会の負担からもなくした方がいいと思いました。コミュニティ・センターにおくのも1つの手だと思います。
- ・仙台市政だよりに「問14」にも記してありますが、こちらの町内会でも市政だよりの配布の負担について自治会でも協議しているところです。お年寄りが多いこの世の中、分担してもかなりの冊数を一件ずつ配布しなければなりません。各団体で、そして町内会で配布方法をもう一度みなおした方がよいかと思っていました（数年前から）。それでも市政だよりは見る方は本当に沢山いらっしゃると思いますので、ぜひ、配布方法の見直しなどを考えていただきたいです。「市政だよりに」はとてもなじみがあるので各ご家庭でみていると思います。
- ・「市政だよりに」を配布している町内会理事をしています。毎回多数の資料を各班長へ区分していますが、どの位各自が読んでいるか不安です。コロナ禍で町内会行事もほとんど中止されています。少し忙しい広報班ですが、配布だよりに大切な市民への情報提供手段です。期待しています。すべて資料に目を通していないので申しわけないのですが、頑張ってください。
- ・経費面やペーパーレスの観点等から考えるとフェイスブックやツイッターなどPCやスマホからの情報発信が世の中の流れなのかもしれないが、スマホやPCを使用しない世代や、PC、スマホの障害、故障等で閲覧することもできないのでは困るので、市政だよりに現状のままの発信で良いのではと、私は感じております。

- ・仙台市の市報はさすが政令指定都市、ボリュームがあります。あまり厚いと自分に関係がないと感じるようなところはあまり読まなくなってしまう。年齢によって関心事も違い、載せたい情報も多々ある中、いつもまとめてくださる職員の方々、ありがとうございます。ポストインは大変助かり、ゆっくり読むことも出来るので重宝していますがコスト面はどうなっているのでしょうか。全戸のポストに入れるための様々な人件費もバカにならないかと思います。読める人は本当は市のサイトからダウンロードして読んだ方がいいのかもしれない。ただ大切な情報があるゆえ、全戸配布している事をもっとアピールしても良いかと思います。
- ・市政だよりを読んでいる世代はどの世代か。40代以上ではないかと思います。若い世代にはやはり、PC、スマホでのホームページ、フェイスブックで見てもらうように、若い世代の方々にホームページを作ってもらうようにしたらいかがでしょうか。
- ・自宅に市政だよりが届かない不公平を是正してほしい。

【市政情報の周知について】

〈SNS〉

- ・ユーチューブで発信していたのは知らなかった。広報誌の関係記事に二次元コードが掲載されていれば必要時アクセスするかもしれない。特に目的がないとユーチューブに直接アクセスすることはないと思う。
- ・仙台市が発信している SNS をあまり知りませんでした。
- ・仙台市が SNS で配信しているという事を知りませんでした。(フェイスブック、インスタグラム等) 一通りアカウントを所持しており、1日1回は見えています。県外や海外にも友人が複数居るので、仙台市民としてシェアできる記事などは知らせたい想いもあるので、是非積極的に広報していただきたいと思いました。
- ・今回のアンケートで「広報課フェイスブックページ」「せんだい Tube」「LINE 公式アカウント」があることを知った。安全にアクセスできるのであれば使ってみてみたいと思った。ただすべてが電力を使うようなものではなく、重要なものはやはり紙に書かれたものの方がいいと思う。
- ・若い方々に情報を伝えるという意味では、フェイスブックやユーチューブも今後、私達も利用を促進していった方がいいのかなあと感じます。(今回市がフェイスブックやユーチューブを開設しているという事をこのアンケートで初めて知りました。)
- ・SNS を見ている方が少ないのではないのでしょうか。
- ・僭越ですが、LINE の友だち登録とか、まず入口整備の活動も必要では。編集・取材等に時間を取られると思うが、見て貰う、使って貰うための活動も大切だと思う。例えば、イベント時(七夕とか、青葉まつり等の時に)登録依頼とかPR活動を、大々的にしてはどうか(やられているかも知れないが、まったく見えない)。
- ・できるだけペーパーレス化を進め、SNS で情報を得るよう呼びかけていくことが良いと思う。資源保護、省エネにもつながり、仙台市のイメージアップにつながるのではないだろうか。
- ・LINE からアクセスできる情報を分かりやすく、充実させてほしい。
- ・市民センターの部屋の空き状況が簡単にわかるように LINE で知らせてほしいです。

- ・仙台市 LINE 公式アカウントは、定期的に情報を提供してくれるので、便利でありがたいと感じています。
- ・LINE に登録しており、とても役に立つ情報が得られることがあり助かっています。現代では市政だよりをじっくり読むよりは、SNS などから気になる情報が流れてくることの方が多いです。ただ、詳しいことを知りたくて市のホームページを見に行くと知りたい情報にたどり着くのがとても難しいです。検索しても古い情報や関係のないものが出てきてしまいます。もう少し求める情報にアクセスしやすいホームページにしてほしいです。
- ・ツイッターをよく見るので、札幌市や横浜市といった他の自治体のように広報課の公式ツイッターを開設してほしいです。

〈その他〉

- ・TV やラジオ、フリーペーパーなどでコロナウイルス等の情報発信等をされているようですので、うまく利用してより多くの情報を発信してほしいです。
- ・いろいろな事をしているのにアピールが足りていないと感じます。期間が過ぎたり、後からこんなことやってるならもっと宣伝（広報）すればいいのにと思うことがあるからです。
- ・フリーペーパーへの掲載など、発信しても見落とされている情報が多い気がする。そこに時間や経費をかけるのではなく、市政だよりや仙台市 LINE など、登録者数が多いところへの情報発信を充実させた方が良いと思う。
- ・今回のアンケートで、広報課がいろいろなことを検討したり、多分会議などで協議するなどして、向上させるための努力・工夫をされていることを強く感じました。ただ、「市政ラジオ番組」「フェイスブック」「せんだい Tube」「LINE 公式アカウント」自体が、私は存じあげなかったし、そういうものがあることの PR が足りないのではないかと感じました。毎月とても楽しみに待っているので、きちんと 1 日に配布されて、市の関係部署や町内会の方々に感謝します。より良い誌面をめざして、ご尽力くださることを期待します。
- ・市政だよりを毎回楽しく読んでいます。働いていた頃は読まずに処分していたのですが、退職してから読むようになり、これほどたくさん情報が載っていることに驚いています。内容への要望はありません。むしろ読者が増えることを願います。（かつての）私のように、見ないで済ませている人がいるのではと思うと残念に思います。若い方々ならスマホで手軽に見るでしょうから、市の情報発信がいろいろな手段で得られるという PR に力を入れると良いのではないのでしょうか。
- ・「リビング仙台」「河北ウイークリー」「市政ラジオ番組」「仙台市広報課フェイスブックページ」「せんだい Tube」「LINE 公式アカウント」仙台市で色々なものを活用して情報発信していることを初めて知った。これは私だけなのかもしれないが。私のような者を減らすためにも上述発信手段を市政だよりで一度特集を組んで周知したらどうか。
- ・メディアの使い分けが今後のカギになると考えますが、必要絶対条件としてはメディア使い分けが疎くなる超高齢化を考えると、生活に絡む（申請、変更、追加）業務を優先しながら、市からの情報を段階的に広報するやり方が一つはあると考えますが、やはり、これからの層にとっては市の未来の姿、考え方、施策などを知らしめて欲しいかと思うので、特集とか別冊方式とか掲示物併用とか組み合わせ方式も捨てがたい情報発信と考える。
- ・広報の努力は、バス・地下鉄内における映像を活用されることを要望する。

- ・市政だよりを拝見することで知れることや気付くこともあるので時折助かっています。自宅マンションに届けていただいています。我が家には小さい子どももいるので休日当番医は紙ベースの方がすぐ見れて助かったこともあります。その上で休日当番医もですが、必要な情報を必要な時に受け取れると助かるなとも思います。もうされていたら申し訳ありませんが、メールサービスなどで休日当番医が定期的に配信されるとか、防災情報に関しても大きいもののアラートだけではなく、該当地域を選択したうえで受け取れるなどです。このあたりはYahoo やLINE で見ることもありますが、もしすでに行っているならアナウンスしたり等をご検討いただきたいです。極力市政だよりには目を通したいと思っていますが、必ず全てに目を通せるわけでもありませんし、現在のデザインだと多少の見づらさを感じていて、見落としもあるかなと感じています。予算や人員の問題もあるかと思いますが、ご検討いただければと存じます。コロナ等で日頃の業務も逼迫してる中、いつもありがとうございます。
- ・仙台市の情報を知りたい世代が40から90代です。SNSを使用する20から30代がほとんどの為、やはり新聞、広告などでの情報発信が一番良いかと思えます。
- ・問14で、市政だよりに、全てのお知らせを掲載するのが困難とは知りませんでした。いろいろ御苦労があったのですね。対象人数の少ない催しなどは、河北ウイークリー、リビング仙台に載せていく方法も良いと思いますが、掲載料金も発生するのでしたら、LINEでお知らせいただく、私もそういった環境で情報を知るように努めていきたいと思えます。コロナが広まっていた中、中国やその他の国は、何でもネット上で情報を得たり、手続きをしたり、とてもスマートだと思います。日本も仙台もだんだんと、そうならなくてははいけませんね。スマホの月々の利用料金が、もっともっと格安になれば、いくらでも、市など、ネット上からの情報を、どんどん得られるようになると思うのですが。
- ・今回のアンケートに答えることで、自分が得る市の情報は何かからなのか、気付くことができました。「市政だより」は月に1回必ず読んでいますが、SNSのような最新の情報を知る手段と比べると1か月という期間は情報が古くなってしまったと思えました。
- ・河北ウイークリーせんだいなどは広告が多過ぎます。仙台市からののお知らせやマイタウンメッセージなど広報したい記事の掲載場所や紙面のレイアウトを工夫した方がいいと思えます。広告が目立ち過ぎます。印刷物による広報は、手元に残り、繰り返し読めるので、市政だよりは効果的な媒体だと思う。毎月、自宅に冊子が届くのを楽しみにしています。
- ・大学では最近、外国人留学生が一気に増えました。コロナ禍でこの留学生たちがいかなる手段で市内情報を収集しているのかについて、すごく気になっています。よろしかったら、市の広報で日本での生活の留意点などについての情報を提供したらいいでしょうか。
- ・貴市の広報活動に鋭意で工夫されておられますことは、様々な面で拝察しているところです。コロナ禍という状況の中、特に市長様におかれましては政令指定都市の首長としての重責における御心労は察するに余りありますが、学都仙台の市民の皆さんが、安心して日々の暮らしを送ることができるためのメッセージの更なる御発信を御期待申し上げます。
- ・市民とのコミュニケーションが最も大事なため、これからも広報活動に力を入れて下さい。
- ・今後も市民が役に立つ情報お願いいたします。
- ・LINEでも、市政だよりでも拝見してますので、今のままでも十分伝わっていると存じます。
- ・ほぼ毎日パソコンで仙台市ホームページを見ています。仕事柄、最新情報、入札情報、議会中継、市長記者会見等、様々なジャンルにアクセスしております。

- ・文字文化年代なので市政だよりは有難く、毎月読んでいる。情報受発信の多様化で発信手段が変化していく事は受け入れたい。現役時代に情報の作り方と発信方法について学習しているのでご参考まで。
 - ①情報の作り方原則3つ…簡単（簡潔）、明瞭、説得力
 - ②伝え方…正しく伝わる方法はどれかを理解する（文字で伝える、声（言葉）で伝える、ビジュアル化で伝える）文字が一番正しく伝わらないことを理解必要
 - ③FABEの法則…フーチャー、アドバンテージ、ベネフィット、エビデンス
 - ④優先順位…全体か特定か、表面だけで良いか、急ぐのかゆっくりでも良いのかで発信を工夫する。

【その他】

- ・アンケートを答える中で、市の職員の方が仙台市をより良くするために様々なことを考えていらっしゃると感じました。「仙台市政だより」「リビング仙台」「河北ウィークリー」は、ポストに投函されていれば必ず読んでいます。いつもありがとうございます。
- ・いつも仙台市の為にありがとうございます！